

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	平成27年度にご家族とのふれあいの集いを開催し、大変好評を得る事が出来た。その結果、ご家族との距離が縮まり、今まで以上に率直な声を聞く事が出来た。ご家族からこういう機会を作ってほしいとの要望があるが、実施できていなかった。	おでんやお好み焼きなど日頃の食事の機会にご家族の方々に来ていただき、食事をしながら、意見交換を行い、利用者の方々に楽しんでいただくと共に日々の質の向上を図る。	10月22日にはご家族との食事会を開催する事は決まっているが、2～3ヶ月に1度程度でもご家族との食事会の開催。日頃から行なっている食事会に準備段階からご家族も参加していただき、楽しみながら意見の交換を行う。	6ヶ月
2	28	利用者のアセスメント、担当者が情報収集しているものが共有されていない事があり、日々の個別ケアにいかされていない。	利用者の情報収集の方法や集約方法を整理し、個別ケアに活かし、より個別化したケアを提供する。	情報の収集方法を新任職員にも体験できるように施設内研修を充実させ、定期的に意見収集を図る機会を作る。そして個別ケアに反映させる。	6ヶ月
3	51	個別活動は頻回に行っているが、ケアプランの中では、平凡な文章で表現しており、利用者及びご家族がケアを創造できるようなケアプランになっていない。	ケアプランの中にケア内容が細かく記載され、個別の生活が想像できる。	ケア内容欄に個別な取り組みをより具体的表現し、利用者及びご家族に想像できるようにしていく。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。